Total Sulfite Assay Kit (Liquid Ready™)

キット製品

キットID

製品名	:	Total Sulfite Assay Kit (Liquid Ready™)
製品コード	:	K-TSULQR
Part Number(s)	:	K-TSULQR|700007891

キット安全情報シートの供給者の詳細

Manufacturer
Megazyme
A98 YV29
Ireland County Wicklow Bray Bray Business Park
T +353 12861220 - F +353 12861264
cs@megazyme.com - www.megazyme.com

一般事項

使用上の制限	:	あるキットのキットコンポーネントを他のキットと一緒に使用しないでください。
概要	:	このテストキットは、以下に記載されている複数の個別コンポーネントで構成されており、それぞれに安全データシート（SDS）が付属している場合があります。物品、および固定化されてアクセスできない化学物質には、このパッケージに安全データシートは付属していません。

Total Sulfite Assay Kit (Liquid Ready™)

キット 安全情報シート (SIS)

キット内容

名前	GHS分類
Reagent 1	爆発物 分類できない 可燃性ガス 分類対象外 エアゾール 分類できない 酸化性ガス 分類対象外 高圧ガス 分類対象外 引火性液体 区分外 可燃性固体 分類対象外 自己反応性化学品 分類できない 自然発火性液体 分類できない 自然発火性固体 分類対象外 自己発熱性化学品 分類できない 水反応可燃性化学品 分類できない 酸化性液体 分類できない 酸化性固体 分類対象外 有機過酸化物 分類できない 金属腐食性化学品 分類できない 鈍性化爆発物 分類できない 急性毒性(経口) 区分外 急性毒性(経皮) 分類できない 急性毒性(吸入：気体) 分類対象外 急性毒性(吸入：蒸気) 分類対象外 急性毒性(吸入：粉じん、ミスト) 分類できない 皮膚腐食性／刺激性 分類できない 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 分類できない 呼吸器感作性 分類できない 皮膚感作性 分類できない 生殖細胞変異原性 分類できない 発がん性 区分1A, H350 生殖毒性 分類できない 特定標的臓器毒性(単回ばく露) 分類できない 特定標的臓器毒性(反復ばく露) 分類できない 誤えん有害性 分類できない 水生環境有害性　短期（急性） 区分外 水生環境有害性　長期（慢性） 区分3, H412 オゾン層への有害性 分類できない

名前	GHS分類
Sulfite Calibrator (0.3 g/L)	爆発物 分類できない 可燃性ガス 分類対象外 エアゾール 分類できない 酸化性ガス 分類対象外 高圧ガス 分類対象外 引火性液体 分類できない 可燃性固体 分類対象外 自己反応性化学品 分類できない 自然発火性液体 分類できない 自然発火性固体 分類対象外 自己発熱性化学品 分類できない 水反応可燃性化学品 分類できない 酸化性液体 分類できない 酸化性固体 分類対象外 有機過酸化物 分類できない 金属腐食性化学品 分類できない 鈍性化爆発物 分類できない 急性毒性(経口) 区分外 急性毒性(経皮) 分類できない 急性毒性(吸入：気体) 分類対象外 急性毒性(吸入：蒸気) 分類対象外 急性毒性(吸入：粉じん、ミスト) 区分4, H332 皮膚腐食性／刺激性 分類できない 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 分類できない 呼吸器感作性 分類できない 皮膚感作性 分類できない 生殖細胞変異原性 分類できない 発がん性 分類できない 生殖毒性 分類できない 特定標的臓器毒性(単回ばく露) 分類できない 特定標的臓器毒性(反復ばく露) 分類できない 誤えん有害性 分類できない 水生環境有害性　短期（急性） 区分外 水生環境有害性　長期（慢性） 区分外 オゾン層への有害性 分類できない

名前	GHS分類
Reagent 2	爆発物 分類できない 可燃性ガス 分類対象外 エアゾール 分類できない 酸化性ガス 分類対象外 高圧ガス 分類対象外 引火性液体 区分外 可燃性固体 分類対象外 自己反応性化学品 分類できない 自然発火性液体 分類できない 自然発火性固体 分類対象外 自己発熱性化学品 分類できない 水反応可燃性化学品 分類できない 酸化性液体 分類できない 酸化性固体 分類対象外 有機過酸化物 分類できない 金属腐食性化学品 分類できない 鈍性化爆発物 分類できない 急性毒性(経口) 分類できない 急性毒性(経皮) 分類できない 急性毒性(吸入：気体) 分類対象外 急性毒性(吸入：蒸気) 分類対象外 急性毒性(吸入：粉じん、ミスト) 分類できない 皮膚腐食性／刺激性 分類できない 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 分類できない 呼吸器感作性 分類できない 皮膚感作性 分類できない 生殖細胞変異原性 分類できない 発がん性 区分1A, H350 生殖毒性 分類できない 特定標的臓器毒性(単回ばく露) 分類できない 特定標的臓器毒性(反復ばく露) 分類できない 誤えん有害性 分類できない 水生環境有害性　短期（急性） 区分外 水生環境有害性　長期（慢性） 区分外 オゾン層への有害性 分類できない

輸送上の注意

国際規制

UN RTDGに準ずる

国連勧告 (UN RTDG)
国連番号
非該当

国連勧告 (UN RTDG)
国連正式品名
非該当
輸送危険物分類
非該当
容器等級
非該当
環境有害性
非該当

MARPOL 73/78 附属書II 及びIBC コードによるばら積み輸送される液体物質

非該当

国内規制

その他の情報 : 補足情報なし

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	: Reagent 1
製品タイプ	: Megazyme -- [Megazyme]
製品コード	: KC-TSULQR1

推奨用途及び使用上の制限

使用上の制限	: あるキットのキットコンポーネントを他のキットと一緒に使用しないでください。

会社情報

製造業者

Megazyme
A98 YV29
IrelandCounty WicklowBrayBray Business Park
T +353 12861220 - F +353 12861264
cs@megazyme.com - www.megazyme.com

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号	: +353 12861220 [9 am to 5 pm GMT - Monday to Friday]

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	爆発物	分類できない
	可燃性ガス	区分に該当しない
	エアゾール	分類できない
	酸化性ガス	区分に該当しない
	高圧ガス	区分に該当しない
	引火性液体	区分に該当しない
	可燃性固体	区分に該当しない
	自己反応性化学品	分類できない
	自然発火性液体	分類できない
	自然発火性固体	区分に該当しない
	自己発熱性化学品	分類できない
	水反応可燃性化学品	分類できない
	酸化性液体	分類できない
	酸化性固体	区分に該当しない
	有機過酸化物	分類できない
	金属腐食性化学品	分類できない
	鈍性化爆発物	分類できない
健康に対する有害性	急性毒性 (経口)	区分に該当しない
	急性毒性 (経皮)	分類できない
	急性毒性 (吸入：気体)	区分に該当しない
	急性毒性 (吸入：蒸気)	区分に該当しない
	急性毒性 (吸入：粉じん、ミスト)	分類できない
	皮膚腐食性／刺激性	分類できない
	眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	分類できない

	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	分類できない
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	区分1A
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	分類できない
	特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	分類できない
	誤えん有害性	分類できない
環境に対する有害性	水生環境有害性　短期（急性）	区分に該当しない
	水生環境有害性　長期（慢性）	区分3
	オゾン層への有害性	分類できない

ラベル要素

絵表示 (GHS JP)



注意喚起語 (GHS JP) : 危険

危険有害性 (GHS JP) : 発がんのおそれ (H350)
長期継続的影響によって水生生物に有害 (H412)

注意書き (GHS JP)

安全対策 : 使用前に取扱説明書を入手すること。(P201)
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。(P202)
環境への放出を避けること。(P273)
保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。 (P280)

応急措置 : ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。(P308+P313)

保管 : 施錠して保管すること。 (P405)

廃棄 : 内容物／容器を国際、国、都道府県又は市町村の規則に従って廃棄すること。(P501)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

名前	濃度 (%)	官報公示整理番号		CAS 番号
		化審法番号	安衛法番号	
Ethanol	≥ 1 - < 5	-	-	64-17-5

4. 応急措置

応急措置

応急措置 一般 : ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診断／手当てを受けること。

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合 : 皮膚は多量の水で洗浄する。

眼に入った場合 : 予防措置として眼を水ですすぐ。

飲み込んだ場合	: 気分が悪いときは医師に連絡すること。
応急措置をする者の保護	: 応急措置を行う者は、自身の保護に注意を払い、推奨される個人用保護具を使用すること（第8項を参照）。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

症状/損傷 吸入した場合	: 通常の条件下では特に無し。
症状/損傷 皮膚に付着した場合	: 通常の条件下では特に無し。
症状/損傷 眼に入った場合	: 通常の条件下では特に無し。
症状/損傷 飲み込んだ場合	: 通常の条件下では特に無し。

医師に対する特別な注意事項

その他の医学的アドバイスまたは治療	: 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	: 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素
使ってはならない消火剤	: 強い水流は使用しない。
火災危険性	: 火災の危険は一切ない。
爆発の危険	: 直接に爆発する危険は全くない。
火災時の危険有害性分解生成物	: 有毒な煙を放出する可能性がある。
消火方法	: 安全な距離と保護された場所から消火活動を行う。 呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らない。
消火時の保護具	: 適切な保護具を着用して作業する。 自給式呼吸器。 完全防護服。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

一般的措置	: 安全に対処できるならば漏えい（洩）を止めること。 本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。 物的損傷を防止するためにも流出したものを回収すること。

非緊急対応者

保護具	: 推奨される個人用保護具を着用する。
応急処置	: 出動は、適切な保護装備を身につけた有資格者に限られる。

緊急対応者

保護具	: 適切な保護具を着用して作業する。 詳細については、第8項の「ばく露防止及び保護措置」を参照。
応急処置	: 不要な職員を退避させる。 安全に対処できるならば漏えい（洩）を止めること。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項	: 環境への放出を避けること。 本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

封じ込め方法	: 砂または土により、すべての拡散した製品を吸収する。 流出した物質は吸着剤で回収し、下水溝や水路への侵入を防止する。 可能であればリスクなく漏出をせき止める。
浄化方法	: 吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。 本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。
その他の情報	: 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策	: データなし
安全取扱注意事項	: 作業所の十分な換気を確保する。 使用前に取扱説明書を入手すること。 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 作業場における製品の放出を避けるため、または最小限にするため、技術的に必要なあらゆる措置をとる。 取り扱う製品数は必要最小限にし、ばく露使用者の人数を最小限に抑える。 部屋の排気および全般的な換気を確保する。 個人用保護具を着用する。 危険エリア内の床、壁、その他の表面は定期的に清掃しなければならない。
接触回避	: データなし
衛生対策	: 作業服と外出着とを分ける。個別に洗う。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 製品取扱い後には必ず手を洗う。

保管

安全な保管条件	: 施錠して保管すること。
安全な容器包装材料	: データなし
技術的対策	: 涼しくて、よく換気された場所で、熱から離して保存する。
容器包装材料	: 製品は必ず元の容器と同じ素材の容器に保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策	: 作業所の十分な換気を確保する。

保護具

個人用保護具	: 推奨される個人用保護具を着用する。
呼吸用保護具	: [換気が不十分な場合]呼吸用保護具を着用すること。
手の保護具	: 保護用手袋
眼の保護具	: 安全メガネ
皮膚及び身体の保護具	: 適切な保護衣を着用する。
環境へのばく露の制限と監視	: 環境への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 液体
外観	: 水溶液
色	: 透明色
臭い	: 無臭

pH	: 7.6 – 8
融点	: データなし
凝固点	: データなし
沸点	: データなし
引火点	: データなし
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
可燃性	: データなし
蒸気圧	: データなし
相対密度	: データなし
密度	: データなし
相対ガス密度	: データなし
溶解度	: 水に可溶。
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	: データなし
爆発限界 (Vol-%)	: データなし
動粘性率	: データなし
粒子特性	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	: 通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。
避けるべき条件	: 推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません（第7項参照）。
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	: 区分に該当しない。
急性毒性 (経皮)	: 分類できない。
急性毒性 (吸入)	: 区分に該当しない(分類対象外) (気体)。 区分に該当しない(分類対象外) (蒸気)。 分類できない (粉じん、ミスト)。

Reagent 1	
未知の急性毒性 (GHS JP)	混合物の3.03%は未知の急性毒性(経口)の成分で構成されている 混合物の99.95%は未知の急性毒性(経皮)の成分で構成されている 混合物の98.95%は未知の急性毒性(吸入 (粉じん/ミスト))の成分で構成されている

Ethanol (64-17-5)	
LD50 経口 ラット	10470 mg/kg (Rat, male and female) (OECD Test Guideline 401)
LD50 経皮 ウサギ	> 2000 mg/kg rabbit, OECD Test Guideline 402
LC50 吸入 - ラット	51 mg/l (Rat; 4 h; vapour) (OECD Test Guideline 403)

皮膚腐食性／刺激性 : 分類できない。

Reagent 1	
pH	7.6 – 8

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 : 分類できない

Reagent 1	
pH	7.6 – 8

呼吸器感作性 : 分類できない。

皮膚感作性 : 分類できない。

生殖細胞変異原性 : 分類できない。

発がん性 : 発がんのおそれ。

Ethanol (64-17-5)	
IARC グループ	ヒトに対して発がん性がある
NOAEL (慢性、経口、動物/オス、2年)	> 4250 mg/kg BW (Mouse, male)(Target Organs: Liver)(Oral; 105 weeks; Frequency of treatment: 5 days/week)(OPPTS 870.4200)
NOAEL (慢性、経口、動物/メス、2年)	> 4000 mg/kg BW (Mouse, female)(Target Organs: Liver)(Oral; 105 weeks; Frequency of treatment: 5 days/week)

生殖毒性 : 分類できない。

Ethanol (64-17-5)	
NOAEL(動物/オス、F1)	13.8 (Mouse, male and female)(OECD Test Guideline 416)Reduction in sperm motility.
NOAEL(動物/メス、F1)	13.8 (Mouse, male and female)(OECD Test Guideline 416)Reduction in sperm motility.

特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 分類できない。

特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 分類できない。

Ethanol (64-17-5)	
LOAEL (経口、ラット、90日)	3160 mg/kg BW/日
NOAEL (経口、ラット、28日)	1730 mg/kg BW/日
NOAEL (経口、ラット、90日)	3160 mg/kg BW/日

誤えん有害性 : 分類できない。

12. 環境影響情報

生態毒性

生態系 - 全般 : 長期継続的影響によって水生生物に有害。

水生環境有害性　短期（急性） : 区分に該当しない。

水生環境有害性　長期（慢性） : 長期継続的影響によって水生生物に有害。

残留性・分解性

Reagent 1	
残留性・分解性	急速分解性でない

Ethanol (64-17-5)	
残留性・分解性	易生分解性。

生体蓄積性

Reagent 1	
生体蓄積性	データなし

土壌中の移動性

Reagent 1	
土壌中の移動性	データなし

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性 : 分類できない。

13. 廃棄上の注意

推奨製品/梱包処分 : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。
廃棄方法 : 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物／容器を廃棄する。
残余廃棄物 : 本製品の廃棄物は、製品自体と同様に有害であり、環境への影響も同様に考慮する必要がある。
廃棄物の管理および処理は、製品本体で定められた方法に従うこと。
地域の廃棄規則 : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。
推奨下水処理 : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。
追加情報 : 空の容器を再利用しない。

14. 輸送上の注意

国際規制

UN RTDGに準ずる

国連勧告 (UN RTDG)
国連番号
非該当
国連正式品名
非該当
輸送危険物分類
非該当
容器等級
非該当
環境有害性
非該当

MARPOL 73/78 附属書II 及びIBC コードによるばら積み輸送される液体物質

非該当

国内規制

その他の情報 ： 補足情報なし

15. 適用法令

国内法令

労働安全衛生法 ： 名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第５７条第１項、施行令第１８条第２号～第３号、安衛則第３０条別表第２）
【改正後 令和９年４月１日以降】
名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第５７条第１項、施行令第１８条第２号～第３号、安衛則第３０条別表第２）
危険物・爆発性の物（施行令別表第１第１号）
危険物・引火性の物（施行令別表第１第４号）
名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第５７条の２第１項、施行令第１８条の２第２号～第３号、安衛則第３４条の２別表第２）
エタノール （別表の番号：205）
【改正後 令和９年４月１日以降】
名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第５７条の２第１項、施行令第１８条の２第２号～第３号、安衛則第３４条の２別表第２）
エタノール （別表の番号：205）

化学兵器禁止法 ： 有機化学物質（法第２９条１、施行令第４条１）

消防法 ： 第５類自己反応性物質、金属のアジ化物（法第２条第７項危険物別表第１・第５類１０・危険物政令第１条第３項）

大気汚染防止法 ： 揮発性有機化合物（法第２条第４項）（環境省から都道府県への通達）

海洋汚染防止法 ： 油性混合物（施行規則第２条の２）
有害でない物質（施行令別表第１の２）
有害液体物質（Ｘ類物質）・油性混合物（施行令別表第１第１号イ（８１））
有害液体物質（Ｚ類物質）（施行令別表第１）

道路法 ： 車両の通行の制限（施行令第１９条の１３、（独）日本高速道路保有・債務返済機構公示第１２号・別表第２）

特定有害廃棄物輸出入規制法（バーゼル法） ： 特定有害廃棄物（法第２条第１項第１号イ、平成３０年６月１８日省令第１２号）

水道法 ： 有害物質（法第４条第２項）、水質基準（平１５省令１０１号）

労働基準法 ： 疾病化学物質（法第７５条第２項、施行規則第３５条別表第１の２第４号１）

16. その他の情報

免責条項　当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしているが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	: Sulfite Calibrator (0.3 g/L)
製品タイプ	: Megazyme -- [Megazyme]
製品コード	: KC-TSULQR3

推奨用途及び使用上の制限

使用上の制限	: あるキットのキットコンポーネントを他のキットと一緒に使用しないでください。

会社情報

製造業者

Megazyme
A98 YV29
IrelandCounty WicklowBrayBray Business Park
T +353 12861220 - F +353 12861264
cs@megazyme.com - www.megazyme.com

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号	: +353 12861220 [9 am to 5 pm GMT - Monday to Friday]

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	爆発物	分類できない
	可燃性ガス	区分に該当しない
	エアゾール	分類できない
	酸化性ガス	区分に該当しない
	高圧ガス	区分に該当しない
	引火性液体	分類できない
	可燃性固体	区分に該当しない
	自己反応性化学品	分類できない
	自然発火性液体	分類できない
	自然発火性固体	区分に該当しない
	自己発熱性化学品	分類できない
	水反応可燃性化学品	分類できない
	酸化性液体	分類できない
	酸化性固体	区分に該当しない
	有機過酸化物	分類できない
	金属腐食性化学品	分類できない
	鈍性化爆発物	分類できない
健康に対する有害性	急性毒性 (経口)	区分に該当しない
	急性毒性 (経皮)	分類できない
	急性毒性 (吸入：気体)	区分に該当しない
	急性毒性 (吸入：蒸気)	区分に該当しない
	急性毒性 (吸入：粉じん、ミスト)	区分4
	皮膚腐食性／刺激性	分類できない
	眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	分類できない

	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	分類できない
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	分類できない
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	分類できない
	特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	分類できない
	誤えん有害性	分類できない
環境に対する有害性	水生環境有害性　短期（急性）	区分に該当しない
	水生環境有害性　長期（慢性）	区分に該当しない
	オゾン層への有害性	分類できない

ラベル要素

絵表示 (GHS JP)



注意喚起語 (GHS JP) : 警告

危険有害性 (GHS JP) : 吸入すると有害 (H332)

注意書き (GHS JP)

安全対策 : 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。(P261)
屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。 (P271)

応急措置 : 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 (P304+P340)
気分が悪いときは医師に連絡すること。 (P312)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

名前	濃度 (%)	官報公示整理番号		CAS 番号
		化審法番号	安衛法番号	
Disodium dihydrogen ethylenediaminetetraacetate, dihydrate	< 0.1	(2)-1265	既存化学物質	6381-92-6

4. 応急措置

応急措置

応急措置 一般 : 気分が悪いときは医師に連絡すること。

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合 : 皮膚は多量の水で洗浄する。

眼に入った場合 : 予防措置として眼を水ですすぐ。

飲み込んだ場合 : 気分が悪いときは医師に連絡すること。

応急措置をする者の保護	：応急措置を行う者は、自身の保護に注意を払い、推奨される個人用保護具を使用すること（第8項を参照）。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

症状/損傷 吸入した場合	：吸入すると有害。
症状/損傷 皮膚に付着した場合	：通常の条件下では特に無し。
症状/損傷 眼に入った場合	：通常の条件下では特に無し。
症状/損傷 飲み込んだ場合	：通常の条件下では特に無し。

医師に対する特別な注意事項

その他の医学的アドバイスまたは治療	：対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	：水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素
使ってはならない消火剤	：強い水流は使用しない。
火災危険性	：火災の危険は一切ない。
爆発の危険	：直接に爆発する危険は全くない。
火災時の危険有害性分解生成物	：有毒な煙を放出する可能性がある。
消火方法	：安全な距離と保護された場所から消火活動を行う。 呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らない。
消火時の保護具	：適切な保護具を着用して作業する。 自給式呼吸器。 完全防護服。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

一般的措置	：安全に対処できるならば漏えい（洩）を止めること。 本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。 物的損傷を防止するためにも流出したものを回収すること。

非緊急対応者

保護具	：推奨される個人用保護具を着用する。
応急処置	：漏出エリアを換気する。 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。

緊急対応者

保護具	：適切な保護具を着用して作業する。 詳細については、第8項の「ばく露防止及び保護措置」を参照。
応急処置	：不要な職員を退避させる。 安全に対処できるならば漏えい（洩）を止めること。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項	：環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

封じ込め方法	: 砂または土により、すべての拡散した製品を吸収する。 流出した物質は吸着剤で回収し、下水溝や水路への侵入を防止する。 可能であればリスクなく漏出をせき止める。
浄化方法	: 吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。
その他の情報	: 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策	: データなし
安全取扱注意事項	: 個人用保護具を着用する。 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
接触回避	: データなし
衛生対策	: この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 製品取扱い後には必ず手を洗う。

保管

安全な保管条件	: 涼しいところに置き、日光から遮断すること。
安全な容器包装材料	: データなし
技術的対策	: 涼しくて、よく換気された場所で、熱から離して保存する。
容器包装材料	: 製品は必ず元の容器と同じ素材の容器に保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策	: 作業所の十分な換気を確保する。

保護具

個人用保護具	: 推奨される個人用保護具を着用する。
呼吸用保護具	: [換気が不十分な場合]呼吸用保護具を着用すること。
手の保護具	: 保護用手袋
眼の保護具	: 安全メガネ
皮膚及び身体の保護具	: 適切な保護衣を着用する。
環境へのばく露の制限と監視	: 環境への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 液体
外観	: 水溶液
色	: 無色
臭い	: 無臭
pH	: 10.2 – 10.6
融点	: データなし
凝固点	: データなし
沸点	: データなし
引火点	: データなし
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
可燃性	: データなし

蒸気圧	: データなし
相対密度	: データなし
密度	: データなし
相対ガス密度	: データなし
溶解度	: 水に可溶。
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	: データなし
爆発限界 (Vol-%)	: データなし
動粘性率	: データなし
粒子特性	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	: 通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。
避けるべき条件	: 推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません（第7項参照）。
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	: 区分に該当しない。
急性毒性 (経皮)	: 分類できない。
急性毒性 (吸入)	: 区分に該当しない(分類対象外) (気体)。 区分に該当しない(分類対象外) (蒸気)。 吸入すると有害。

Sulfite Calibrator (0.3 g/L)	
ATE JP (粉じん、ミスト)	1.5 mg/l/4h
未知の急性毒性 (GHS JP)	混合物の99.36%は未知の急性毒性(経皮)の成分で構成されている 混合物の99.36%は未知の急性毒性(吸入 (粉じん/ミスト))の成分で構成されている

Disodium dihydrogen ethylenediaminetetraacetate, dihydrate (6381-92-6)	
LD50 経口 ラット	2800 mg/kg BW (BASF test, Rat, Male / female, Experimental value, Anhydrous form, Oral)

皮膚腐食性／刺激性 : 分類できない。

Sulfite Calibrator (0.3 g/L)	
pH	10.2 – 10.6

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 : 分類できない

Sulfite Calibrator (0.3 g/L)	
pH	10.2 – 10.6

呼吸器感作性	: 分類できない。
皮膚感作性	: 分類できない。
生殖細胞変異原性	: 分類できない。
発がん性	: 分類できない。
生殖毒性	: 分類できない。

特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 分類できない。

特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 分類できない。

誤えん有害性 : 分類できない。

Disodium dihydrogen ethylenediaminetetraacetate, dihydrate (6381-92-6)	
動粘性率	Not applicable (solid)

12. 環境影響情報

生態毒性

生態系 - 全般 : 本物質は水生生物に対して有害とは考慮されず、また、環境に対しても長期的な有害な影響を及ぼさない。

水生環境有害性　短期（急性） : 区分に該当しない。

水生環境有害性　長期（慢性） : 区分に該当しない。

Disodium dihydrogen ethylenediaminetetraacetate, dihydrate (6381-92-6)	
LC50 - 魚 [1]	705 mg/l (US EPA, 96 h, Lepomis macrochirus, Static system, Fresh water, Read-across, Anhydrous form)
EC50 - 甲殻類 [1]	140 mg/l (DIN 38412-11, 48 h, Daphnia magna, Static system, Fresh water, Experimental value, Anhydrous form)
ErC50 藻類	> 100 mg/l (EU Method C.3, 72 h, Scenedesmus subspicatus, Static system, Fresh water, Read-across, Anhydrous form)
BCF - 魚 [1]	1.8 (Other, 28 day(s), Lepomis macrochirus, Flow-through system, Fresh water, Read-across, Anhydrous form)
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	-4.3 (Experimental value, Equivalent or similar to OECD 107, 25 °C)

残留性・分解性

Sulfite Calibrator (0.3 g/L)	
残留性・分解性	急速分解性でない

Disodium dihydrogen ethylenediaminetetraacetate, dihydrate (6381-92-6)	
残留性・分解性	Not readily biodegradable in the soil、Not readily biodegradable in water。
生化学的酸素要求量(BOD)	0.01 g O_2/g substance

生体蓄積性

Sulfite Calibrator (0.3 g/L)	
生体蓄積性	データなし

Disodium dihydrogen ethylenediaminetetraacetate, dihydrate (6381-92-6)	
生体蓄積性	Not bioaccumulative。
BCF - 魚 [1]	1.8 (Other, 28 day(s), Lepomis macrochirus, Flow-through system, Fresh water, Read-across, Anhydrous form)
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	-4.3 (Experimental value, Equivalent or similar to OECD 107, 25 °C)

土壌中の移動性

Sulfite Calibrator (0.3 g/L)	
土壌中の移動性	データなし
Disodium dihydrogen ethylenediaminetetraacetate, dihydrate (6381-92-6)	
土壌中の移動性	312.7 Source: EPISUITE
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	-4.3 (Experimental value, Equivalent or similar to OECD 107, 25 ° C)
生態系 - 土壌	Low potential for adsorption in soil。

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性 : 分類できない。

13. 廃棄上の注意

推奨製品/梱包処分 : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。
廃棄方法 : 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物／容器を廃棄する。
残余廃棄物 : 本製品の廃棄物は、製品自体と同様に有害であり、環境への影響も同様に考慮する必要がある。
廃棄物の管理および処理は、製品本体で定められた方法に従うこと。
地域の廃棄規則 : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。
推奨下水処理 : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。
追加情報 : 空の容器を再利用しない。

14. 輸送上の注意

国際規制

UN RTDGに準ずる

国連勧告 (UN RTDG)
国連番号
非該当
国連正式品名
非該当
輸送危険物分類
非該当
容器等級
非該当
環境有害性
非該当

MARPOL 73/78 附属書II 及びIBC コードによるばら積み輸送される液体物質

非該当

国内規制

その他の情報 ： 補足情報なし

15. 適用法令

国内法令

化審法 ： 優先評価化学物質（法第２条第５項）
海洋汚染防止法 ： 有害でない物質（施行令別表第１の２）
有害液体物質（Ｙ類物質）（施行令別表第１）
有害液体物質（Ｚ類物質）（施行令別表第１）
水道法 ： 有害物質（法第４条第２項）、水質基準（平１５省令１０１号）

16. その他の情報

免責条項　当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしているが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	: Reagent 2
製品タイプ	: Megazyme -- [Megazyme]
製品コード	: KC-TSULQR2

会社情報

製造業者

Megazyme
A98 YV29
IrelandCounty WicklowBrayBray Business Park
T +353 12861220 - F +353 12861264
cs@megazyme.com - www.megazyme.com

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号	: +353 12861220 [9 am to 5 pm GMT - Monday to Friday]

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	爆発物	分類できない
	可燃性ガス	区分に該当しない
	エアゾール	分類できない
	酸化性ガス	区分に該当しない
	高圧ガス	区分に該当しない
	引火性液体	区分に該当しない
	可燃性固体	区分に該当しない
	自己反応性化学品	分類できない
	自然発火性液体	分類できない
	自然発火性固体	区分に該当しない
	自己発熱性化学品	分類できない
	水反応可燃性化学品	分類できない
	酸化性液体	分類できない
	酸化性固体	区分に該当しない
	有機過酸化物	分類できない
	金属腐食性化学品	分類できない
	鈍性化爆発物	分類できない
健康に対する有害性	急性毒性 (経口)	分類できない
	急性毒性 (経皮)	分類できない
	急性毒性 (吸入：気体)	区分に該当しない
	急性毒性 (吸入：蒸気)	区分に該当しない
	急性毒性 (吸入：粉じん、ミスト)	分類できない
	皮膚腐食性／刺激性	分類できない
	眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	分類できない
	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	分類できない
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	区分1A

	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	分類できない
	特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	分類できない
	誤えん有害性	分類できない
環境に対する有害性	水生環境有害性　短期（急性）	区分に該当しない
	水生環境有害性　長期（慢性）	区分に該当しない
	オゾン層への有害性	分類できない

ラベル要素

絵表示 (GHS JP)



注意喚起語 (GHS JP) : 危険

危険有害性 (GHS JP) : 発がんのおそれ (H350)

注意書き (GHS JP)

安全対策 : 使用前に取扱説明書を入手すること。(P201)
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。(P202)
保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。 (P280)

応急措置 : ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。(P308+P313)

保管 : 施錠して保管すること。 (P405)

廃棄 : 内容物／容器を国際、国、都道府県又は市町村の規則に従って廃棄すること。(P501)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

名前	濃度 (%)	官報公示整理番号		CAS 番号
		化審法番号	安衛法番号	
Ethanol	≥ 1 - < 5	-	-	64-17-5

4. 応急措置

応急措置

応急措置 一般 : ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診断／手当てを受けること。

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合 : 皮膚は多量の水で洗浄する。

眼に入った場合 : 予防措置として眼を水ですすぐ。

飲み込んだ場合 : 気分が悪いときは医師に連絡すること。

応急措置をする者の保護 : 応急措置を行う者は、自身の保護に注意を払い、推奨される個人用保護具を使用すること（第8項を参照）。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

症状/損傷 吸入した場合 : 通常の条件下では特に無し。

症状/損傷 皮膚に付着した場合	: 通常の条件下では特に無し。
症状/損傷 眼に入った場合	: 通常の条件下では特に無し。
症状/損傷 飲み込んだ場合	: 通常の条件下では特に無し。

医師に対する特別な注意事項

その他の医学的アドバイスまたは治療	: 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	: 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素
使ってはならない消火剤	: 強い水流は使用しない。
火災危険性	: 火災の危険は一切ない。
爆発の危険	: 直接に爆発する危険は全くない。
火災時の危険有害性分解生成物	: 有毒な煙を放出する可能性がある。
消火方法	: 安全な距離と保護された場所から消火活動を行う。 呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らない。
消火時の保護具	: 適切な保護具を着用して作業する。 自給式呼吸器。 完全防護服。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

一般的措置	: 安全に対処できるならば漏えい（洩）を止めること。 本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。 物的損傷を防止するためにも流出したものを回収すること。

非緊急対応者

保護具	: 推奨される個人用保護具を着用する。
応急処置	: 出動は、適切な保護装備を身につけた有資格者に限られる。

緊急対応者

保護具	: 適切な保護具を着用して作業する。 詳細については、第8項の「ばく露防止及び保護措置」を参照。
応急処置	: 不要な職員を退避させる。 安全に対処できるならば漏えい（洩）を止めること。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項	: 環境への放出を避けること。 本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

封じ込め方法	: 砂または土により、すべての拡散した製品を吸収する。 流出した物質は吸着剤で回収し、下水溝や水路への侵入を防止する。 可能であればリスクなく漏出をせき止める。
浄化方法	: 吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。 本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。
その他の情報	: 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策	: データなし
安全取扱注意事項	: 作業所の十分な換気を確保する。 使用前に取扱説明書を入手すること。 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 作業場における製品の放出を避けるため、または最小限にするため、技術的に必要なあらゆる措置をとる。 取り扱う製品数は必要最小限にし、ばく露使用者の人数を最小限に抑える。 部屋の排気および全般的な換気を確保する。 個人用保護具を着用する。 危険エリア内の床、壁、その他の表面は定期的に清掃しなければならない。
接触回避	: データなし
衛生対策	: 作業服と外出着とを分ける。個別に洗う。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 製品取扱い後には必ず手を洗う。

保管

安全な保管条件	: 施錠して保管すること。
安全な容器包装材料	: データなし
技術的対策	: 涼しくて、よく換気された場所で、熱から離して保存する。
容器包装材料	: 製品は必ず元の容器と同じ素材の容器に保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策	: 作業所の十分な換気を確保する。

保護具

個人用保護具	: 推奨される個人用保護具を着用する。
呼吸用保護具	: [換気が不十分な場合]呼吸用保護具を着用すること。
手の保護具	: 保護用手袋
眼の保護具	: 安全メガネ
皮膚及び身体の保護具	: 適切な保護衣を着用する。
環境へのばく露の制限と監視	: 環境への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 液体
外観	: 水溶液
色	: 黄色
臭い	: 無臭
pH	: データなし
融点	: データなし
凝固点	: データなし
沸点	: データなし
引火点	: データなし
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
可燃性	: データなし

蒸気圧	: データなし
相対密度	: データなし
密度	: データなし
相対ガス密度	: データなし
溶解度	: 水に可溶。
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	: データなし
爆発限界 (Vol-%)	: データなし
動粘性率	: データなし
粒子特性	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	: 通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。
避けるべき条件	: 推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません（第7項参照）。
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	: 分類できない。
急性毒性 (経皮)	: 分類できない。
急性毒性 (吸入)	: 区分に該当しない(分類対象外) (気体)。 区分に該当しない(分類対象外) (蒸気)。 分類できない (粉じん、ミスト)。

Reagent 2	
未知の急性毒性 (GHS JP)	混合物の3.03%は未知の急性毒性(経口)の成分で構成されている 混合物の99.85%は未知の急性毒性(経皮)の成分で構成されている 混合物の98.85%は未知の急性毒性(吸入 (粉じん/ミスト))の成分で構成されている

Ethanol (64-17-5)	
LD50 経口 ラット	10470 mg/kg (Rat, male and female) (OECD Test Guideline 401)
LD50 経皮 ウサギ	> 2000 mg/kg rabbit, OECD Test Guideline 402
LC50 吸入 - ラット	51 mg/l (Rat; 4 h; vapour) (OECD Test Guideline 403)

皮膚腐食性／刺激性	: 分類できない。
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	: 分類できない
呼吸器感作性	: 分類できない。
皮膚感作性	: 分類できない。
生殖細胞変異原性	: 分類できない。
発がん性	: 発がんのおそれ。

Ethanol (64-17-5)	
IARC グループ	ヒトに対して発がん性がある
NOAEL (慢性、経口、動物/オス、2年)	> 4250 mg/kg BW (Mouse, male)(Target Organs: Liver)(Oral; 105 weeks; Frequency of treatment: 5 days/week)(OPPTS 870.4200)

Ethanol (64-17-5)	
NOAEL (慢性、経口、動物/メス、2年)	> 4000 mg/kg BW (Mouse, female)(Target Organs: Liver)(Oral; 105 weeks; Frequency of treatment: 5 days/week)

生殖毒性 : 分類できない。

Ethanol (64-17-5)	
NOAEL(動物/オス、F1)	13.8 (Mouse, male and female)(OECD Test Guideline 416)Reduction in sperm motility.
NOAEL(動物/メス、F1)	13.8 (Mouse, male and female)(OECD Test Guideline 416)Reduction in sperm motility.

特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 分類できない。

特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 分類できない。

Ethanol (64-17-5)	
LOAEL (経口、ラット、90日)	3160 mg/kg BW/日
NOAEL (経口、ラット、28日)	1730 mg/kg BW/日
NOAEL (経口、ラット、90日)	3160 mg/kg BW/日

誤えん有害性 : 分類できない。

12. 環境影響情報

生態毒性

生態系 - 全般 : 本物質は水生生物に対して有害とは考慮されず、また、環境に対しても長期的な有害な影響を及ぼさない。

水生環境有害性　短期（急性） : 区分に該当しない。

水生環境有害性　長期（慢性） : 区分に該当しない。

残留性・分解性

Reagent 2	
残留性・分解性	急速分解性でない

Ethanol (64-17-5)	
残留性・分解性	易生分解性。

生体蓄積性

Reagent 2	
生体蓄積性	データなし

土壌中の移動性

Reagent 2	
土壌中の移動性	データなし

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性 : 分類できない。

13. 廃棄上の注意

推奨製品/梱包処分 : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。
廃棄方法 : 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物／容器を廃棄する。
残余廃棄物 : 本製品の廃棄物は、製品自体と同様に有害であり、環境への影響も同様に考慮する必要がある。
廃棄物の管理および処理は、製品本体で定められた方法に従うこと。
地域の廃棄規則 : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。
推奨下水処理 : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。
追加情報 : 空の容器を再利用しない。

14. 輸送上の注意

国際規制

UN RTDGに準ずる

国連勧告 (UN RTDG)
国連番号
非該当
国連正式品名
非該当
輸送危険物分類
非該当
容器等級
非該当
環境有害性
非該当

MARPOL 73/78 附属書II 及びIBC コードによるばら積み輸送される液体物質

非該当

国内規制

その他の情報 : 補足情報なし

15. 適用法令

国内法令

労働安全衛生法 : 名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第５７条第１項、施行令第１８条第２号～第３号、安衛則第３０条別表第２）
【改正後 令和９年４月１日以降】
名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第５７条第１項、施行令第１８条第２号～第３号、安衛則第３０条別表第２）
危険物・爆発性の物（施行令別表第１第１号）
危険物・引火性の物（施行令別表第１第４号）

	名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第５７条の２第１項、施行令第１８条の２第２号～第３号、安衛則第３４条の２別表第２） エタノール （別表の番号 : 205） 【改正後 令和９年４月１日以降】 名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第５７条の２第１項、施行令第１８条の２第２号～第３号、安衛則第３４条の２別表第２） エタノール （別表の番号 : 205）
化学兵器禁止法	： 有機化学物質（法第２９条１、施行令第４条１）
消防法	： 第５類自己反応性物質、金属のアジ化物（法第２条第７項危険物別表第１・第５類１０・危険物政令第１条第３項）
大気汚染防止法	： 揮発性有機化合物（法第２条第４項）（環境省から都道府県への通達）
海洋汚染防止法	： 油性混合物（施行規則第２条の２） 有害でない物質（施行令別表第１の２） 有害液体物質（Ｘ類物質）・油性混合物（施行令別表第１第１号イ（８１）） 有害液体物質（Ｚ類物質）（施行令別表第１）
道路法	： 車両の通行の制限（施行令第１９条の１３、（独）日本高速道路保有・債務返済機構公示第１２号・別表第２）
特定有害廃棄物輸出入規制法（バーゼル法）	： 特定有害廃棄物（法第２条第１項第１号イ、平成３０年６月１８日省令第１２号）
水道法	： 有害物質（法第４条第２項）、水質基準（平１５省令１０１号）
労働基準法	： 疾病化学物質（法第７５条第２項、施行規則第３５条別表第１の２第４号１）

16. その他の情報

免責条項　当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしているが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。